

環境活動に対する社会からの評価

認証の取得

第6回「いきもの共生事業所認証」(ABINC)の取得

(一社)いきもの共生事業推進協議会(ABINC)では、自然と人の共生を企業活動において促進することを目的とし、企業の施設(工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅等)の生物多様性に配慮した緑地づくりや管理・利用などを「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」として評価・認証しています。2018年度、当社が設計・施工を手がけた2件で「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」を取得しました。

生物多様性配慮への社会的関心が高まる中、緑化のあり方を提案することで、都市の自然環境の改善に貢献していきます。



外部からの表彰

平成30年度「3R推進協議会 会長賞」受賞

3R*活動に取り組み、顕著な実績を挙げたとして、「(仮称)プレミスト日本橋浜町新築工事」と「(仮称)フージャースケアデザインちはら台新築工事」の2件が3R推進協議会会長賞を受賞しました。

「(仮称)プレミスト日本橋浜町新築工事」では、狭小現場でありながら機械式駐車場を利用し、工事完了まで産業廃棄物の分別を推進しました。

「(仮称)フージャースケアデザインちはら台新築工事」では、長谷工コーポレーションと協力会社が一体となり、産業廃棄物の分別活動を推進しました。

* 3R リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再資源化)の頭文字のRをとったもの



第10回「彩の国みどりの優秀プラン賞 優秀プラン賞」受賞 (設計・施工:長谷工コーポレーション)

埼玉県の「第10回彩の国みどりの優秀プラン賞」において長谷工コーポレーション設計・施工案件2件が優秀プラン賞を受賞しました。埼玉県内で緑化基準を満たしている計画のうち、緑化計画届出制度を開始した平成17年10月から平成29年3月までに緑化工事が完了した1,553件の対象案件の中で、特に優良で他の模範となる緑化計画8件が選出されました。その内、2016年竣工の「グランメディオ新三郷」(建築主:東レ建設・NIPPO)と「プラウドシティ志木本町」(建築主:野村不動産)が長谷工コーポレーション設計・施工案件でした。



グランメディオ新三郷

平成30年度「おおさか環境にやさしい建築賞 住宅部門賞」受賞

平成30年度「おおさか環境にやさしい建築賞」において、吹田市・長谷工コーポレーションが建築主となり、設計を担った「吹田市営新佐竹台住宅」が住宅部門賞を受賞しました。

「おおさか環境にやさしい建築賞」は、大阪府と大阪市が、毎年、条例に基づく環境配慮制度による届出を行った建築物の中から、他の模範となる特に環境配慮に優れた取り組みをした物件を表彰しているものです。



吹田市営新佐竹台住宅

第7回「CASBEE堺 建築環境賞 優秀賞」受賞

堺市では、快適な暮らしと街の賑わいが持続する低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に向けた施策として、平成23年8月から、堺市建築物の総合環境配慮制度(CASBEE 堀)を実施しており、平成24年度から「CASBEE堺 建築環境賞」として、環境配慮に優れた建築物の建築主、設計者を表彰しています。

第7回「CASBEE堺 建築環境賞」において長谷工コーポレーションが設計を担当した「ザ・パークハウス オイコス三国ヶ丘」(建築主:三菱地所レジデンス・NIPPO)が優秀賞を受賞しました。

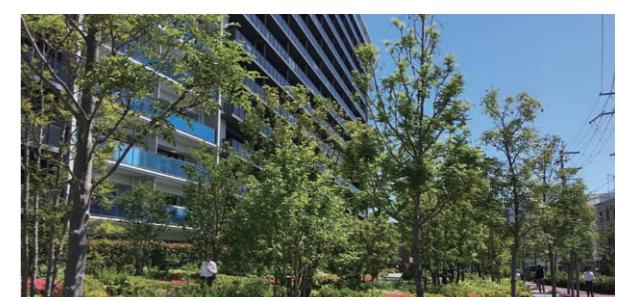


ザ・パークハウス オイコス 三国ヶ丘

第12回「おおさか優良緑化賞 大阪府知事賞・生物多様性賞」受賞

第12回「おおさか優良緑化賞」において、長谷工コーポレーションが設計・施工を担当した「シティテラス神崎川駅前」(建築主:住友不動産)が大阪府知事賞・生物多様性賞を受賞しました。

東西に大きく広がる地区計画上の公開空地内には、エリア毎に四季をテーマとした植栽の演出を行い、街角にはパーゴラとスツールを配置した広場を設け交流の場を提供しており、地域にこれまで存在しなかったゆとりある空間を創造し、街並みイメージを大きく向上させていることが評価されました。



シティテラス神崎川駅前

第12回「おおさか優良緑化賞 奨励賞」受賞

第12回「おおさか優良緑化賞」において、長谷工コーポレーションが施工した「プランズシティ上新庄」(建築主:東急不動産、エヌ・ティ・ティ都市開発)が奨励賞を受賞しました。

街とひと、暮らしを緑でつなぐ「環境創造プロジェクト」として、地域の緑の軸である桜並木やゆずりはの道と繋がる景観作成、及び地域に開放された街角広場からプロムナードの空間演出が評価されました。



プランズシティ上新庄